

令和5年度

主要施策の成果

那珂川町

目 次

I 主要施策の成果

1 議会費関係	1
2 総務費関係	2
3 民生費関係	10
4 衛生費関係	13
5 農林水産業費関係	18
6 商工費関係	21
7 土木費関係	23
8 消防費関係	25
9 教育費関係	26
10 災害復旧費関係	37
11 ケーブルテレビ事業特別会計	38
12 国民健康保険特別会計	39
13 後期高齢者医療特別会計	40
14 介護保険特別会計	40
15 下水道事業特別会計	43
16 農業集落排水事業特別会計	44

II 決算関係参考資料

1 決算額総括表	45
2 款別決算額比較表	47
3 性質別歳出の内訳	58
4 町債目的別現在高	59
5 基金運用状況	61

主 要 施 策 の 成 果

令和5年度主要施策の成果（一般会計）

議会費関係

1 議会開催日数

○定例会	4回	会期日数	35日
○臨時会	2回	会期日数	2日

2 付議事件数

○町長提出	95件				
◇条例	32件	◇予算	28件	◇決算	8件
◇その他	18件	◇専決、報告	9件		
○議員提出	19件				
◇条例	1件	◇決議、報告	15件	◇その他	3件

3 請願・陳情

○受付件数	5件
○意見書提出	1件

4 一般質問の人数

6月	5人	9月	7人	
12月	5人	3月	8人	計25人

5 委員会等の活動

区分 委員会名	会議	行政視察	所管事務調査 ・研修会	意見交換会 ・懇談会
議会運営委員会	12回	—	—	1回
総務産業常任委員会	7回	1回	1回	1回
教育民生常任委員会	8回	1回	1回	1回
議会広報特別委員会	12回	—	1回	1回
議会改革特別委員会	5回	—	—	—

6 議会報告会

1 会場

7 名出席

令和5年12月17日

7 議員派遣

○議員研修

◇町村議会議員研修会(宇都宮市)

令和5年11月20日

○行政調査

◇宮城県丸森町・宮城県柴田町

令和5年10月11日・12日

総務費関係

1 人事関係(一般職員)

(1)職員数の状況

	令和5年4月1日現在	令和6年3月31日現在
一般職	213人	196人
うち再任用	8人	0人
技能労務職	1人	1人
うち再任用	0人	0人
計	214人	197人

(注)南那須広域派遣を除いた人数

(2)新規採用及び退職数の状況

	令和5年4月1日付採用者	令和5年度中の退職者
一般職	20人	10人
うち再任用	8人	1人
技能労務職	0人	0人
うち再任用	0人	0人
計	20人	10人

2 那珂川町自治功労者等表彰

令和5年10月12日

役場201会議室

○自治功労者等表彰

◇自治功労者表彰者

5名

◇高額寄附者感謝状贈呈 1名

3 町有財産管理事業

庁舎維持管理では、設備機器の保守を行うとともに、経費の削減に努めた。

町有財産管理では、町有車の管理および町有施設の維持管理に努めた。

○和見集会所駐車場整備詳細設計業務委託 4,510千円

4 防犯・交通安全対策

犯罪、交通事故のない町を目指し、身近な犯罪防止啓発活動の推進、交通安全教育の実施及び交通安全施設等の整備に努めた。

(1)交通安全対策

○交通安全運動街頭指導

(2)交通指導員の設置

○教育指導員 1名

○一般指導員 6名

(3)交通安全教育の実施

○認定こども園児童対象 22回 2,027人

○小中学校児童生徒対象 19回 709人

○高齢者対象 7回 189人

(4)交通安全施設の整備

○道路反射鏡 6基

(5)高齢者運転免許証自主返納者支援事業 42件

5 地域公共交通対策

住民の交通移動手段を確保するため、デマンドタクシー「なかちゃん号」及びコミュニティバス「馬頭烏山線」を運行した。

(1)デマンドタクシー「なかちゃん号」利用実績

○運行日数 243日

○乗車人数 7,697人

○1日当たりの平均乗車人数 31.7人

○デマンド交通利用登録者数 2,685人(令和6年3月31日現在)

(2)コミュニティバス「馬頭烏山線」の利用実績

○運行日数 360日(平日243日、休日117日)

○乗車人数 20,937人

○1日当たりの平均乗車人数 78.9人(平日)／15.1人(休日)

(3)那珂川町地域公共交通会議 3回

6 企画調整

(1)会議等の開催

○庁議 9回

○調整担当者会議 11回

○那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会 1回

(2)総合振興計画の進行管理

第2次那珂川町総合振興計画後期基本計画における重点事務事業など、各種事業の進行管理を行った。

(3)総合戦略の進行管理

第2期那珂川町まち・ひと・しごと創生総合戦略における、各種事業の進行管理を行った。

(4)過疎地域持続的発展計画の進行管理

那珂川町過疎地域持続的発展計画における、各種事業の進行管理を行った。

(5)行財政改革推進計画の進行管理

第4次那珂川町行政財政改革推進計画における、各種取組の進行管理を行った。

(6)土地利用の調整

国土利用計画法をはじめとする土地利用関係法令及び第2次那珂川町土地利用調整基本計画等に基づき、適正な土地利用の推進を図った。

(7)DXの推進

DX宣言及び基本方針・プランを策定し、全庁的にDX推進を図った。

7 地域振興

(1)産学官連携の取組み

大学等との相互友好協力協定・相互協力協定に基づき、次の事業を行った。

○宇都宮メディア・アート専門学校

◇広報なかがわ4コマ漫画制作

◇直売所パンフレット制作

○宇都宮大学

◇ブランディングデザイン事業

◇地域経済研究会

○馬頭高等学校

◇那珂川学事業

(2)「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金

小砂Village協議会に対して補助金を交付した。 400千円

(3) 地域おこし協力隊事業

6名の地域おこし協力隊が、自らの創意工夫により住民らと協力しながら地域おこし活動を実施した。 26,945千円

(4) 移住定住促進事業

町内への移住定住を促進するために、次の事業を行った。

○地域資源情報バンクサイト管理運営事業 275千円

空き家及び空地情報の登録及び紹介 契約件数 9件

○那珂川町空き家取得費補助金 4件 1,400千円

○移住定住促進モニターツアー事業 3,498千円

(5) 上宿分譲宅地整備事業 2区画 6,094千円

8 広報・広聴

(1) 広報の発行

町行政と住民を結ぶパイプ役として広報なかがわを毎月発行し、町の事務事業等について周知を図るとともに、令和5年度よりショートムービーが読取れる二次元コードを添付することで、行政に対する関心を高めるよう努めた。

○広報なかがわ(毎月10日発行) 5,500部/月

(2) 那珂川町公式ホームページの運営

「くらし」、「移住・定住」、「観光」、「町の紹介」、「業者の方へ」などの柱をメインに町内外への積極的な情報発信を行うため、那珂川町公式ホームページの管理運営を行った。

(3) 統計調査

国・県の指定統計として次の調査を実施した。

○学校基本調査

毎年5月1日を基準日として、町内の各小中学校、幼保連携型認定こども園の設置状況(児童生徒数、教諭の配置状況など)を調査した。

○住宅・土地統計調査

令和5年10月1日を基準日として、5年ごとに実施、町内28調査区の476世帯を対象に、住宅の建て方や世帯の構成などについて調査した。

(4) 行政事務連絡等

行政区長・班長を委嘱し、事務執行の協力を得た。

○行政区長 37人

○行政班長 192人

(5) 情報公開等

○情報公開の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	11	10	1	0
教育委員会	2	0	2	0
議 会	2	1	1	0

○個人情報保護の運用状況

実施機関	請求件数	公開	一部公開	非公開
町 長	3	0	2	1
教育委員会	1	0	1	0

9 情報管理

(1) 電子情報機器の管理運用

職員が安全かつ継続的に電子情報機器を使用できるよう、全庁的に運用されているシステム機器の保守管理を行った。

○行政システムの保守管理

住民基本台帳や地方税務・社会保障などの業務を取り扱う基幹系ネットワークシステム機器の保守管理を行った。

自治体中間サーバーと情報連携を行うための専用接続端末の運用管理を行った。

○情報システムの保守管理

庁内ネットワーク，グループウェア，総合行政ネットワーク(LGWAN)など各種システム機器の保守管理及び運用を行った。

出先拠点を含む庁内ネットワークの安定稼働の維持に努めた。

(2) 電子情報セキュリティ対策

情報資産の漏洩や保有するシステムを様々な脅威から保護するために、那珂川町情報セキュリティポリシーに基づき、情報システムの総合管理を行った。

10 都市交流

(1) 姉妹都市：アメリカ合衆国ホースヘッズ村

○ホースヘッズ村訪問団交流事業 令和5年6月29日～7月5日 11名

○青少年海外体験学習派遣事業 令和5年10月27日～11月3日 19名

(2) 観光交流都市：東京都豊島区

○区役所内で「那珂川町フェア」を開催 令和6年3月11日～15日

(3) 友好都市：秋田県美郷町

(4)姉妹都市：滋賀県愛荘町

○小学生のオンライン交流

小川小学校(4年)	令和6年	2月16日	28名
馬頭小学校(4年1組)	令和6年	2月2日	23名
馬頭小学校(4年2組)	令和6年	1月29日	23名
馬頭東小学校(4年)	令和6年	2月9日	7名

11 税務

(1)町税等収入状況

○町税

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
町民税	720,898,072	700,861,687	2,061,556	17,974,829	97.22
(1)個人	607,429,672	587,959,937	2,037,106	17,432,629	96.79
現年課税分	590,664,060	583,985,960	0	6,678,100	98.87
滞納繰越分	16,765,612	3,973,977	2,037,106	10,754,529	23.70
(2)法人	113,468,400	112,901,750	24,450	542,200	99.50
現年課税分	112,861,200	112,499,000	0	362,200	99.68
滞納繰越分	607,200	402,750	24,450	180,000	66.33
固定資産税	1,175,780,135	1,067,797,200	4,482,177	103,500,758	90.82
(1)固定資産税	1,167,206,835	1,059,223,900	4,482,177	103,500,758	90.75
現年課税分	1,055,394,900	1,007,112,442	1,109,600	47,172,858	95.43
滞納繰越分	111,811,935	52,111,458	3,372,577	56,327,900	46.61
(2)交付金	8,573,300	8,573,300	0	0	100.00
軽自動車税	71,356,399	67,645,400	374,740	3,336,259	94.80
(1)環境性能割	3,253,400	3,253,400	0	0	100.00
(2)種別割	68,102,999	64,392,000	374,740	3,336,259	94.55
現年課税分	64,716,800	63,507,100	0	1,209,700	98.13
滞納繰越分	3,386,199	884,900	374,740	2,126,559	26.13
町たばこ税	112,652,805	112,652,805	0	0	100.00
入湯税	16,205,950	15,946,250	0	259,700	98.40

現年課税分	15,948,750	15,934,450	0	14,300	99.91
滞納繰越分	257,200	11,800	0	245,400	4.59
町税合計	2,096,893,361	1,964,903,342	6,918,473	125,071,546	93.71
うち現年課税分	1,964,065,215	1,907,518,457	1,109,600	55,437,158	97.12
うち滞納繰越分	132,828,146	57,384,885	5,808,873	69,634,388	43.20

○国民健康保険税

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
国民健康保険税	434,523,802	358,464,429	8,829,315	67,230,058	82.50
現年課税分	362,509,300	342,689,848	0	19,819,452	94.53
滞納繰越分	72,014,502	15,774,581	8,829,315	47,410,606	21.90

○後期高齢者医療保険料

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
後期高齢者医療保険料	151,015,320	150,705,800	22,400	287,120	99.80
現年課税分	149,798,600	149,925,100	0	△126,500	100.08
(1)特別徴収	110,251,700	110,513,000	0	△261,300	100.24
(2)普通徴収	39,546,900	39,412,100	0	134,800	99.66
滞納繰越分	1,216,720	780,700	22,400	413,620	64.16

○介護保険料

(単位：円、%)

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
介護保険料	419,474,055	414,418,528	1,653,004	3,402,523	98.79
現年課税分	414,327,880	412,858,140	0	1,469,740	99.65
(1)特別徴収	383,343,340	383,756,060	0	△412,720	100.11
(2)普通徴収	30,984,540	29,102,080	0	1,882,460	93.92
滞納繰越分	5,146,175	1,560,388	1,653,004	1,932,783	30.32

(2) 税務関係証明等

○件数 2,294 件

○手数料 859,000 円

(3) 地方消費税社会保障財源交付金の使途について

○歳入

◇交付金 377,663,000 円

○歳出

◇社会福祉総務費 89,571,000 円

◇障害者福祉費 91,679,000 円

◇老人福祉費	20,548,000円
◇児童措置費	53,942,000円
◇母子福祉費	21,755,000円
◇予防費	81,916,000円
◇健康増進費	18,252,000円

12 戸籍・住民

住民の動向を記録する住民基本台帳について、転入・転出等の各種届出の正確且つ迅速な処理を行い、住民票や印鑑証明等の証明発行事務のスピードアップに努めた。

戸籍・住民票等の件数については次のとおりである。

○戸籍届出等件数 797件(届出437件・送付360件)

主なものは、出生・死亡・婚姻・離婚・入籍届出等である。

○証明等発行件数

◇窓口交付	戸籍関係	10,314件
	住民票	6,705件
	印鑑証明等	3,508件
◇コンビニ交付	住民票	676件
	印鑑証明	791件
○旅券申請・交付件数	申請 146件	交付 145件
○マイナンバーカード交付件数	2,229件	

13 選挙

○栃木県議会議員選挙 令和5年4月9日執行 投票率49.39%

14 監査委員

(1)例月出納検査の実施

○4月から毎月実施 計12日

(2)決算審査

○一般会計及び特別会計の審査期間	令和5年7月20日～31日
○水道事業の審査日	令和5年 7月19日
○意見書提出日	令和5年 8月18日

(3)定期監査

○一般会計及び特別会計の監査期間	令和6年1月10日～18日
○水道事業の監査日	令和6年 1月18日
○監査結果報告書提出日	令和6年 2月20日

(4) 財政援助団体等補助監査

○R4 那珂川町体育協会補助金	令和5年10月20日
○R4 那珂川町「日本で最も美しい村」連合加盟運営費等補助金	令和5年10月20日
○R4 那珂川町シルバー人材センター補助金	令和5年11月21日
○R4 農産物加工推進事業費補助金	令和5年11月21日
○R4 那珂川町レンタサイクル購入事業補助金	令和5年12月20日
○R4 那珂川町プレミアム商品券事業補助金	令和5年12月20日
○監査結果報告書提出日	令和6年 2月20日

民生費関係

1 地域福祉の推進

「地域共生社会」の実現に向け、地域において福祉の担い手となる団体等の活動を支援するなど、地域福祉を推進するため、次の事業を実施した。

○民生委員児童委員活動への支援	53人	3,678千円
○那珂川町社会福祉協議会補助金		38,091千円
○地域づくり推進事業		12,781千円
◇福祉相談事業	3カ所・750回	9,424千円
○低所得者世帯物価高騰支援給付金		
◇3万円給付	1,438件	43,140千円
◇7万円給付	1,465件	102,550千円

2 障害福祉

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害者福祉サービスをはじめとする次の事業を実施した。

○補装具給付及び修理	21件	2,715千円
○自立支援(更生)医療	24人	11,671千円
○重度心身障害者医療費助成	247人	26,239千円
○特定疾患患者見舞金	165人	5,472千円
○障害者福祉サービス事業	280人	462,501千円
○障害者地域生活支援事業	125人	30,924千円

3 高齢福祉

高齢者の生きがいがづくり及び要援護高齢者対策として次の事業を実施した。

○敬老会(記念品贈呈)	3, 269人	6, 211千円
○敬老祝金(80、85、90、95歳)	485人	4, 080千円
(100歳)	11人	1, 100千円
○緊急通報システム装置の貸付(R6. 3. 31現在)	70件	2, 898千円
○軽度生活援助事業	19人	598千円
○老人福祉施設入所措置(R6. 3. 31現在)	養護3人	9, 056千円
○馬頭総合福祉センター管理運営	利用者8, 278人	25, 358千円
○馬頭総合福祉センター駐車場整備工事		73, 733千円
○馬頭総合福祉センター駐車場土地購入(国有地払下げ)		1, 980千円
○馬頭総合福祉センター備品購入事業		2, 354千円
○小川総合福祉センター管理運営	利用者19, 696人	33, 034千円
○あじさいホールトイレ改修工事		3, 441千円
○那珂川町シルバー人材センター補助金		8, 700千円
○那珂川町老人クラブ連合会補助金		2, 400千円

4 追悼式・特別弔慰金

○戦没者消防殉職者合同追悼式	88人	400千円
○第11回特別弔慰金	累計：請求受付185件、国債交付182件	

5 国民年金

公的年金(国民年金)の必要性を十分に周知させるため、「広報なかがわ」への掲載等により普及推進を図った。

○国民年金被保険者数	1, 839人
	(1号:1, 429人 3号:398人 任意加入12人)

6 児童福祉

子育てを行っている家庭を支援し、児童の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

○認定こども園の運営	152, 252千円
------------	------------

◇園児数内訳

(令和6年3月現在 単位：人)

クラス年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
認定こども園							
ひばり認定こども園	12	13	23	34	24	32	138
わかあゆ認定こども園	9	16	22	36	27	30	140
合計	21	29	45	70	51	62	278

(うち町外児童)	(1)	(3)	(0)	(3)	(2)	(0)	(9)
町外保育園等	1	4	2	2	2	1	12

○施設型給付費・地域型保育給付費・施設等利用給付費 19,706千円

○児童手当の支給

区分	支給月額(円)	延べ児童数(人)	支給金額(千円)
3歳未満	15,000	1,295	19,425
小学校修了前(第1子・第2子)	10,000	6,193	61,930
小学校修了前(第3子以降)	15,000	1,173	17,595
中学校修了前	10,000	3,034	30,340
特例給付	5,000	204	1,020
合計		11,899	130,310

○遺児手当の支給 児童5人 87千円

○放課後児童クラブの運営 40,856千円

◇入所児童数内訳(上段：通常利用、下段：一時利用) (令和6年3月現在 単位：人)

クラブ	小学校			計
	馬頭小	馬頭東小	小川小	
馬頭放課後児童クラブ	39	11	—	50
	21	6	—	27
小川放課後児童クラブ	—	—	29	29
	—	—	35	35
合計	60	17	64	141

○子育て支援センターの運営 3,754千円

◇利用者数内訳 (単位：人)

センター	利用者	保護者	子ども	計
子育て支援センターわかあゆ		1,212	1,576	2,788

※子育て支援センターひばりは休所中

○子育て短期支援事業 延べ9日 51千円

○病児保育事業 延べ54人 1,224千円

○結婚促進事業

◇婚活イベント 2回 1,508千円

○児童虐待防止対策

◇要保護児童対策地域協議会	代表者会議	1回
	実務担当者会議	12回
	個別ケース検討会議	5回

○医療費助成事業

事業名	対象人数(人)	助成人数(人)	助成件数(件)	助成額(千円)
こども医療費助成	1,513	1,436	19,174	42,696
妊産婦医療費助成	62	29	222	1,173
ひとり親家庭医療費助成	292	75	1,217	2,834
養育医療費助成	0	0	0	0
育成医療費助成	1	1	1	1

○子育て支援住宅運営事業

- ◇子育て世帯用住宅「エミナール那珂川」 賃借料 24,480千円
 - ・重量鉄骨造り 3階建て 延床面積 1,737.92㎡ 20戸 1棟
- ◇子育て支援施設「子育て支援センターわかあゆ」 賃借料 5,280千円
 - ・軽量鉄骨造り 平屋建て 延床面積 118.75㎡ 1棟

- 子育て世帯生活支援特別給付金事業(国) 83人 4,150千円
- 那珂川町子育て世帯生活支援特別給付金事業 1,309人 39,270千円
- 子育て世帯特産品給付事業 656件 3,341千円

衛生費関係

1 保健予防

「自分の健康は自分で守る」という意識の高揚と、町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施した。

(1)健康づくり事業

生活習慣病を予防・改善するために、栄養・食生活、運動・身体活動の見直しや習慣化について支援した。

- 那珂よし健康ポイント事業 195人
- 健康イベント 21回 延573人
- 食生活改善推進員協議会 13回 延164人
- その他
 - ◇「広報なかがわ」による啓発活動 12回

(2)健康増進事業

疾病の早期発見、早期治療を目的に、健康増進法に基づき、総合的な保健事業を実施した。また、「がん検診推進事業」及び「新たなステージに入ったがん検診総合支援事業」により、特定の年齢のがん検診の自己負担金を無料とし、受診率の向上を図った。

○病態別栄養相談	15回	18人
○訪問指導		14人
○基本健康診査(20～39歳)	25回	219人
○胃がん検診(20歳～)	24回	858人
○子宮頸がん検診(集団検診)(20歳～)	15回	990人
(うち、がん検診推進事業受診者		1人)
○乳がん検診(20歳～)	15回	1,519人
(うち、がん検診推進事業受診者		22人)
○大腸がん検診(20歳～)	26回	2,356人
○肺がん検診(20歳～)	25回	2,370人
○前立腺がん検診	14回	920人
○肝炎ウイルス検診	25回	164人
○骨粗しょう症検診	15回	147人
○歯周疾患検診	7～9月	61人
○ゲートキーパー養成講座	3回	50人
○なかがわフィットネス倶楽部	10回	155人
○がん患者医療用ウィッグ等購入費助成		7人

(3)母子保健対策事業

母子の一貫した健康管理を目指し、母子保健法に基づく健康教育・相談及び各種健診を実施した。また、成長過程におけるさまざまな発達課題に対して、関係機関と連携をとりながら、児の健やかな成長を促すことを目的とした発達障害児支援事業を実施した。

○乳児訪問(こんにちは赤ちゃん事業)		32人
○母子健康手帳の交付		35人
○育児パッケージ贈呈事業		32人
○赤ちゃんクーポン券事業		129件
○乳児健診(4か月・8か月)	12回	77人
○1歳児相談	6回	31人
○1歳6か月児健診	6回	40人
○2歳児相談	6回	47人
○3歳児健診	6回	68人

◇ヒブ	1 3 6 回
◇小児用肺炎球菌	1 3 7 回
◇水痘	8 6 回
◇B型肝炎	9 6 回
◇子宮頸がん	6 9 回
◇ロタ	6 2 回

○任意予防接種の助成

◇肺炎球菌	2 人
◇麻しん風しん(大人)	6 人
◇追加的風しん対策(抗体検査)	1 9 人
◇追加的風しん対策(風しん第5期)	5 人
◇インフルエンザ(小児)	4 1 2 回

(5)新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、各種媒体により町民向けの広報活動を実施した。また、新型コロナワクチンの集団接種、個別接種及び高齢者施設における接種を、次のとおり実施した。

○新型コロナワクチン接種(集団)	8, 7 3 3 回
	〔 6 回目 4, 5 0 7 回
	〔 7 回目 2, 8 1 3 回
(個別)	9 6 6 回
(高齢者施設)	4 8 1 回

2 環境衛生

住民の生活環境の整備を図るため、次の事業を実施した。

(1)一般廃棄物収集処理対策事業

廃棄物の分別収集とリサイクルに取り組むために、廃棄物収集事業を実施した。

○一般廃棄物処理量合計 4, 3 7 2 t

搬入別内訳

◇町委託業者搬入	3, 2 9 7 t
◇直接搬入	3 3 4 t
◇事業系搬入	7 4 1 t

廃棄物種別内訳

◇燃やすごみ	3, 5 5 2 t
◇燃やさないごみ	1 4 1 t

◇資源物※	5 4 5 t
◇粗大ごみ	1 2 8 t
◇有害ごみ	6 t

※資源物内訳	
・スチール缶	2 1 t
・アルミ缶	7 t
・ペットボトル	3 6 t
・びん類	1 2 3 t
・紙類	2 8 5 t
・布類	7 3 t

(2) 環境のまちづくり事業

第2次那珂川町環境基本計画に基づき、環境のまちづくり事業を、次のとおり実施した。

○低炭素まちづくり推進設備等導入補助

◇太陽光発電	1 0 件	補助額	7 4 7 千円
◇高効率給湯器	7 件	補助額	1 2 0 千円
◇木質バイオマス暖房設備	4 件	補助額	4 0 0 千円
◇電気自動車又は電気自動車充電等設備	6 件	補助額	6 5 0 千円
◇定置型蓄電池	1 3 件	補助額	6 5 0 千円

○生ごみ処理器購入

6 件 補助額 8 7 千円

○環境教室（町・学校主催）の開催

1 件 参加者 2 0 人

○環境学習会（団体主催）の開催支援（講師派遣）

1 件 参加者 2 4 人

○資源ごみ回収支援

1 0 団体 3 3 回 5 8, 4 1 5 kg

○牛乳パック資源化運動

◇なかちゃんトイレットペーパー交換（紙パック資源化）

生活環境課・小川出張所窓口受付（通年） 収集量 3, 3 2 0. 7 kg

◇町内小学校において給食用牛乳パックの資源化を実施 収集量 1 2 9. 3 kg

○生ごみ堆肥化事業

◇市街地区域において生ごみ堆肥化事業を実施 1, 2 7 0 世帯 1 7 7, 7 2 8 kg

(3) 畜犬対策事業

動物愛護について正しい知識の普及を図るとともに、狂犬病予防法等に基づく登録、予防注射を、次のとおり実施した。

○犬登録数（年度末） 8 3 7 頭

うち犬新規登録数 2 7 頭

○犬予防注射 4 3 3 頭

○野犬捕獲・不用犬引取り 1 5 頭

(4) 浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るため、浄化槽設置に対し補助を行った。

○浄化槽設置整備補助金 2 0 件 6, 9 6 8 千円

(5) 放射能対策

○空間放射線量測定

馬頭図書館隣接地にて測定、その結果をHP等に公表した。

3 公園墓地・小川墓地

公園墓地200区画及び小川墓地24区画の維持管理を行った。

公園墓地に合葬墓を整備した。

4 環境保全対策

町民が健康で安全な生活を営むため、公害防止対策等の推進に努めた。

(1)河川等の水質検査の実施(25ヶ所、7月及び1月実施)

(2)騒音、悪臭等の防止対策

(3)不法投棄監視員2名が、月10回の巡回監視を行った。

(4)不法投棄物の回収処理を行った。

(5)環境美化県民運動

参加者 2,870人

収集量 857kg

(6)小型家電リサイクル

イベント回収

収集量 1,830kg

窓口回収

収集量 1,428kg

(7)製品プラスチックリサイクル

イベント回収

収集量 930kg

(8)北沢地区不法投棄物処理対策

県営処分場エコグリーンとちぎの供用開始により、北沢地区不法投棄物の搬入が開始された。

農林水産業費関係

1 農業委員会

農業委員会等に関する法律に基づき、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に寄与することを目的に事業を行った。

(1)農地法に係る権利の設定・移転・転用等の許認可事務とともに、農業経営基盤強化促進法に基づく利用関係の調整や農地流動化の推進活動を実施した。

○農地法3条(農地の権利移転等) 44件 160筆 16.65ha

○農地法4条(自己農地の転用) 1件 2筆 0.04ha

○農地法5条(転用での権利設定・移転) 19件 26筆 2.59ha

○非農地証明 5件 9筆 0.89ha

○非農地判断 109筆 24.24ha

○利用集積 152件 420筆 78.85ha

(2)農地の公的管理主体として、食糧の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図った。また、農地パトロールを行い、利用状況調査を実施した。

- (3) 農業者年金のリーフレットを配布するなどして、制度の普及及び加入推進を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。
- (4) 関係機関と連携し、農業経営の近代化・合理化の基礎となる農業簿記、記帳指導及び農業青色申告制度の普及推進活動を実施した。

2 農業振興事業

地域の持つ優位性を活かした農業経営の確立を目指すため、中山間地域等直接支払交付事業及び多面的機能支払交付事業により、中山間地域での農用地の維持及び農地の持つ多面的機能の維持に資する農地、農業用施設の保全活動を支援したほか、関係団体に対して支援を行った。

その他、農業団体育成支援、米の過剰生産の抑制対策、イノシシ等の農作物被害防止対策、新規就農支援、パイプハウス等の導入による園芸作物の導入及び規模拡大支援、農業担い手への農地集積対策等を、次のとおり実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
中山間地域等直接支払交付事業	農地保全のための共同作業支援	43,220	交付事業 42,999 推進費 221
多面的機能支払交付事業	農用地、水路、農道等の地域資源保全のための共同活動支援	10,488	交付事業 10,410 推進費 78
農業団体組織育成事業	農産物生産団体組織の活動支援	725	再生協 100 JA 625
経営所得安定対策事業	需要に応じた米生産の推進 水田の畑地化利用の促進	3,990	再生協
農作物等鳥獣被害防止対策事業	電気柵等の導入支援 13件	382	総事業費 835
農業次世代人材投資事業	新規就農者支援(経営開始型1人)	1,348	
新規就農者育成総合対策事業	新規就農者支援(経営開始資金1人、経営発展支援事業1人)	9,000	
園芸作物振興対策事業	園芸作物の新規導入、規模拡大支援 11人	8,260	総事業費 26,531
農産物加工推進事業	農産物の加工販売を推進するための活動支援	500	総事業費 1,230
農業用燃油・資材等高騰対策事業	価格高騰の影響を受けた農業者の経営支援	20,850	
米消費拡大及びブランド米推進事業	ブランド米の消費拡大及びプロモーション等の取組支援	1,500	

3 畜産振興事業

和牛の生産振興対策及び乳用牛の疾病予防対策、血統管理を、次のとおり実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
畜産振興事業	那珂川牛振興事業	1,495	
	家畜伝染病予防対策事業	1,735	
	優良乳用後継子牛保留事業	224	
	牛群検定事業	234	

4 土地改良事業

農業生産基盤及び農村生活環境基盤整備のため、農道整備事業を実施した。また、県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業を推進した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	農業集落排水事業特別会計繰出金	30,273	
町単農村振興事業	町単独農村振興事業費補助金 2件	544	
県単農業農村整備事業	農道整備事業(小川地区、三輪地区) 県単独土地改良事業 2件	51,536	
農業団体組織育成事業	那珂川町土地改良区、塩那台地土地改良区	3,194	
県営馬頭中部地区中山間地域総合整備事業	和見地区圃場整備	5,688	

5 イノシシ肉加工事業

イノシシ肉加工施設を運営し、獣害の軽減及び特産品生産による地域の活性化を図った。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
イノシシ肉加工事業	イノシシ肉加工販売事業	24,025	取引件数 272件

6 林業振興事業

野生鳥獣による農作物への被害軽減を図るため、有害鳥獣捕獲従事に対する支援を行った。

また、森林の有する多面的機能を維持、発揮させるため、とちぎの元気な森づくり事業等により、里山の景観保全及び維持管理を行うとともに、八溝産材の需要拡大の

促進による地域林業の振興と定住促進を図るため、木材需要拡大事業を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
狩猟免許取得等支援事業	狩猟登録経費支援 36人 新規狩猟免許取得経費支援 1人	260	
有害鳥獣捕獲強化支援事業	有害鳥獣捕獲支援(イノシシ 206頭、ハクビシン 23頭、カワウ 38羽)	1,297	
木材需要拡大事業	八溝材使用新築住宅補助 6件	6,884	
とちぎの元気な森づくり事業	里山林管理事業補助金 1箇所 3.0ha	600	
森林・山村多面的機能発揮対策事業	里山林保全 44.0ha、資機材等の整備	842	
森林環境整備事業	里山林下刈り 13箇所 57.8ha 市町森林経営管理事業 22件 17.35ha	15,686	

○林業施設利用状況

施設名	利用者数	備考
特産品生産施設	136人	

商工費関係

1 商工業の振興

商工会が中心となって実施したまちづくり事業、商店街活性化事業、商工業振興事業等について支援した。なかでも、原油等価格高騰対策として、那珂川町中小企業等支援交付金を実施し、中小企業等を支援した。また、町制度融資である那珂川町中小企業振興資金の利子補給を実施することで利用促進を図った。

(1) 商工会支援

- 那珂川町経営改善普及事業費補助金 12,558千円
- 那珂川町商工業振興事業費補助金 4,096千円
- 那珂川町プレミアム商品券発行事業補助金 19,592千円

(2) 中小企業等支援

- 那珂川町原油等高騰対策中小企業支援交付金 247件 19,050千円

(3) 中小企業振興資金融資状況

- 新規貸付 46件 184,770千円
- 信用保証料補助 45件 4,281千円

2 観光の振興

那珂川町として、観光協会などの観光関連団体とともに、町内の観光施設の案内、温泉郷・飲食店等の紹介、観光プロモーションの推進、地元特産品の宣伝及び観光イベントへの参加などに積極的に取り組み、交流人口の増加を推進し、地域の活性化に努めた。

(1) 観光関連団体への補助

- 那珂川町観光協会 11,049千円
- 馬頭温泉保護開発協会 900千円

(2) 観光プロモーション事業

- JR広告事業 6,436千円

(3) 主な観光施設の利用状況(令和5年1月1日～令和5年12月31日) (単位：人)

施設名	利用人数	備考
青少年旅行村(那珂川グリーンヒル)	777	指定管理施設
温泉浴場ゆりがねの湯	61,653	指定管理施設
まほろばの湯湯親館	97,167	指定管理施設
道の駅ばとう	303,118	
ふるさとの森公園	1,911	
まほろばキャンプ場	719	指定管理施設

3 消費者行政

消費者被害拡大防止のために啓発チラシを作成し、役場や関係機関等の窓口に設置した。併せて町広報に消費者相談などの記事を掲載し啓発に努めた。消費者生活相談は、大田原市消費者生活センターに業務を委託し、専門職員による対応を行った。また、特殊詐欺電話撃退機器購入費補助により、高齢者の特殊詐欺被害防止に努めた。

- 消費生活相談受付件数 44件
- 特殊詐欺電話撃退機器購入費補助金 14件 69千円

4 開発推進

栃木県企業立地促進協議会等を通じ、情報収集に努めるとともに、既存立地企業のフォローアップを行い、企業の定着促進を図った。

土木費関係

1 道路橋りょう整備事業

道路は、生活の利便性の向上や産業の振興に大きな役割を果たしていることから、地域間の幹線道路や生活道路を整備した。また、都市間を結ぶ主要幹線道路である国・県道の整備を関係機関に要望した。

(単位：千円)

事業種別	路線名等	事業内容等	事業費	備考
道路照明LED化	町内全域	道路照明LED化工事 208灯	10,450	
改良舗装	薬利後沢線 (繰越明許)	舗装工事 L=480.0m W=7.0m	25,806	
	上郷須賀川線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=210.0m W=7.0m 用地一式	43,807	
	金谷線 (繰越明許)	改良舗装工事 L=184.9m W=5.0m 補償一式	17,877	
	薬利後沢線	改良舗装工事 L=120.0m W=7.0m	15,359	
	上郷須賀川線	改良舗装工事 L=180.0m W=7.0m 用地補償一式	6,263	
	金谷線	改良舗装工事 L=87.3m W=5.0m	5,324	
	一渡戸大鳥線	舗装工事 L=350.0m W=5.7m	14,289	
	上西2号線	舗装工事 L=426.5m W=6.4m	47,344	
	三輪後久保線	舗装工事 L=685.0m W=3.2m	10,087	
	芳井穂積線	舗装工事 L=403.0m W=3.0m	5,929	
	谷川入郷線	舗装工事 L=500.0m W=4.5~7.1m	17,270	
橋梁長寿命化	下坪橋 (繰越明許)	橋梁修繕 L=4.4m	8,985	
	所6号橋	橋梁修繕 L=9.0m	2,874	
	古館橋	補修設計業務委託 一式	6,457	

	道路施設点検	橋梁点検(40橋)	11,528	
--	--------	-----------	--------	--

2 住宅・建築物耐震改修等事業

既存民間住宅の耐震性の向上を図るため、個人がおこなう耐震診断・耐震建替等の事業に対する補助及び広報活動をおこなった。

○木造住宅耐震診断士派遣業務

◇耐震診断 7件 672千円

○木造住宅耐震改修等事業補助金

◇耐震建替 1件 1,100千円

3 地籍調査事業

那珂川町の土地の実態を正確に把握するため、国土調査法に基づく地籍調査事業(大内Ⅹ・Ⅺ地区、盛泉Ⅵ・Ⅶ地区、大那地Ⅲ・Ⅳ地区)を実施した。

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
地籍調査事業	調査・測量業務 大内Ⅺ地区 A=0.34 k m ²	13,200	
	調査・測量業務 盛泉Ⅶ地区 A=0.16 k m ²	9,240	
	調査・測量業務 大那地Ⅳ地区 A=0.10 k m ²	5,500	
	数値情報化業務 大内Ⅹ地区、盛泉Ⅵ地区、大那地Ⅲ地区	484	

4 公園

町民の身近な交流の場・憩いの場として、施設の維持管理に努めた。また、地域にとって身近で快適に利用できる公園とするため、馬頭公園の整備方針をとりまとめた。

○公園管理事業

◇馬頭公園内(芝生、法面、樹木、トイレ等)管理業務 2,286千円

◇馬頭公園遊具点検、修繕 343千円

◇室町小公園管理業務 156千円

5 住宅

町営住宅221戸、町有住宅77戸の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めた。

○町営住宅等管理事業

◇住宅給排水設備等修繕(大宝地住宅、サン・コーポラス馬頭他) 4, 519千円

◇住宅設備等保守点検業務(水道施設、消防設備、排水設備等) 2, 492千円

消 防 費 関 係

1 火災の概況

令和5年度中の那珂川町における火災出動件数は6件で、前年度から1件の減であった。

○火災種別件数 建物5件、林野1件

○火災地区件数 大山田上郷2件、和見1件、小川2件、白久1件

2 消防施設の整備

○消防ポンプ自動車の購入 第1分団第2部(室町)

第1分団第4部(田町)

3 消防団点検・訓練関係

(1)点検

○6月18日 那珂川町消防団夏季点検 出動率 71.9%

○10月29日 那珂川町消防団内点検・通常点検 出動率 61.7%

(2)訓練

○4月23日 教養訓練 91名参加

○9月10日 放水中継訓練 219名参加

(3)操法大会

○6月18日 那珂川町消防操法大会

◇ポンプ車操法の部

優 勝 第6分団

準優勝 第4分団第3部

4 防災関係

(1)地域防災計画等

○地区防災計画策定支援(盛泉行政区・谷川行政区)

(2)水防、地震対策

- 大雨による警戒(6月2日、6月14日、9月6日)
- 台風13号による警戒(9月8日)
- 地震による警戒(3月15日)
- 6月14日豪雨の概況
 - ◇雨量 1時間最大雨量74mm 累積最大雨量148mm
 - ◇人的被害 なし
 - ◇住宅被害 一部破損 2件
床下浸水 7件
 - ◇その他被害 学校施設 2件
道路 18件
 - ◇支援金 災害復旧支援 4件 365千円

教育費関係

1 学校教育

(1) 小学校・中学校

文部科学省及び県教育委員会の教育施策を踏まえ、未来を担う子どもたちが豊かな情操と道徳性を身につけ、国際的視野を持ち、郷土・社会に貢献しうる実践力と創造性に富む人づくりに努めた。町教育基本方針に基づき、活力に満ちた教育活動を推進し、学びの基盤をつくる確かな学力、心身ともに健康で豊かな人間性を養い、各校の創意工夫のもと積極的に教育の推進を図った。

なお、教育環境の充実、教育施設等の整備のための主な事業を、次のとおり実施した。

○スクールカウンセラー等配置事業	2, 222千円
○小学校教育用パソコン端末等機器借上	10, 179千円
○中学校教育用パソコン端末等機器借上	7, 210千円
○小・中学校GIGAスクール運営支援業務	3, 454千円
○小学校教材備品費	921千円
○中学校教材備品費	793千円
○小学校就学等援助費	2, 634千円
○中学校就学等援助費	4, 540千円
○入学・進学支援金交付事業(繰越明許)	18, 290千円
○小学校スクールバス運行管理業務	42, 900千円
○中学校スクールバス運行管理業務	13, 820千円
○小学校児童通学費補助	20千円

○中学校生徒通学費補助	350千円
○総合学習推進費補助	450千円
○外国語指導助手設置費	18,375千円
○小学校スクールバス安全装置設置工事	1,747千円
○中学校スクールバス安全装置設置工事	550千円
○馬頭小学校階段修繕工事	1,163千円
○小川中学校受水槽揚水ポンプ更新工事	1,485千円
○馬頭中学校校舎改修工事B棟第Ⅱ期(繰越明許)	92,220千円
○新型コロナウイルス感染症対策事業	2,827千円

(2)通学費等補助

栃木県立馬頭高等学校の生徒の確保と維持存続を図ることを目的に、在学する生徒に対し、通学費等の補助を行ない保護者の負担を軽減した。

○通学費等補助	4,401千円
---------	---------

(3)学校給食センター

学校給食法の趣旨を踏まえ、学校給食センターの衛生管理に万全を期すとともに、児童生徒の心身の健全発育のため、栄養のバランスに配慮した給食を提供した。

また、学校給食を活用した食育の推進に努めた。

○給食実施状況

◇小学校3校、中学校2校、児童生徒職員数922人

◇完全給食 給食実施回数200回(うち米飯117回)

給食実施総食数176,685食

○那珂川町学校給食費減額事業

◇子育て世帯の経済的負担の軽減や、安心して子育てのできる環境づくりの地域振興策として児童・生徒の給食費を半額とした。

2 生涯学習

町民が生涯学習を実践することができるよう学習環境の形成に努めた。

また、生涯学習の観点にたつて社会教育活動を推進し、青少年をはじめ成人、高齢者を対象に各種学級、講座を開催し、学習機会の提供に努めた。実施にあたっては、指導者の養成と社会教育団体の育成を目的に学習活動を展開した。

次に、芸術文化の領域では、町民に活動の機会を提供するなど文化団体の育成と文化の振興に努めた。さらに、町民一人ひとりが郷土の歴史を理解し、郷土愛の精神を養うために地域の文化遺産に関わる学習の機会を提供した。

(1)社会教育

○社会教育委員会並びに公民館運営審議会の開催	1回
------------------------	----

- 社会教育指導員の配置 1名
- 男女共同参画講演会の実施 令和5年6月18日 馬頭総合福祉センター
「居場所」のない男、「時間」がない女 ～幸せに生きるために必要なこと～
講師 水無田 気流 氏（詩人・社会学者・國學院大學経済学部教授）
- なかがわ町民大学の実施 令和5年12月2日 あじさいホール
簡単に5キロ痩せてリバウンドなしの決め球
講師 北折 一 氏（元NHK「ためしてガッテン」専任ディレクター）
- 那珂川町コミュニティ・スクールの推進と周知活動
- 社会教育施設基礎調査 4, 510千円

(2) 青少年教育

青少年の社会参加と体験学習を推進するために、中・高校生を対象にリーダーの養成とボランティア活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努めた。

- ジュニアボランティアクラブの育成・指導
- 青少年育成協会への支援
- 令和6年那珂川町二十歳の祝い 令和6年1月7日
(対象者117名 参加者96名 参加率82.0%)

(3) 家庭教育、幼児教育学級等

家庭教育学級、幼児教育学級を開設し、家庭教育の重要性について理解を深めるとともに、家庭での実践を促すために親学習プログラムを実施した。

- 家庭教育学級 馬頭小学校・馬頭東小学校・小川小学校
- 幼児教育学級 わかあゆ認定こども園
- 家庭教育オピニオンリーダー「こうまの会」、県東親育ちスマイルネット那珂川支部 ぱれっとへの支援

(4) 公民館活動

歴史学習、自然体験学習、ものづくり体験、高齢者・小学生・親子向け講座など、幅広い学習の場の提供に努めた。

また、小川公民館の管理運営に努め、地域住民や行政機関、学校、文化団体などによる活動及び交流の場として提供した。

- シニアここから教室 13回 参加者 294人
- ものづくり教室 10回 参加者 221人
- 古典講座 5回 参加者 135人
- ハピ飯教室 3回 参加者 51人
- エンジョイキッズ教室 11回 参加者 135人
- 親子わくわく教室 10回 参加者 643人
- 自然体験活動(ネイチャークラブ)(夏、冬) 2回 参加者 50人

○小川公民館の利用 件数 630件 利用人数 6,461人

○小川公民館維持管理

(5)国際交流活動

国際社会への対応と国際理解を深めるため、ワンデイエンジョイinなかがわを実施した。また、新型コロナウイルスの影響で実施できなかった青少年海外体験学習派遣事業及びホースヘッズ村訪問団交流事業を4年ぶりに実施した。

○ワンデイエンジョイinなかがわ 参加者 81名

○青少年海外体験学習派遣事業 参加者 19名

○ホースヘッズ村親善訪問団交流事業 ホームステイ受入家庭数 9世帯

(6)芸術文化活動

文化祭の開催や文化団体の育成に努めた。また、町内の小学校で移動音楽鑑賞教室や栃木県巡回伝統芸能公演を、次のとおり実施した。

○文化祭の開催

種 目	期 日	場 所	出展数・参加者数
総 合 展	11月4日・11月5日	総合体育館	823点・846名
児 童 生 徒 作 品 展	11月4日・11月5日	総合体育館	715点
菊 花 展		旧馬頭庁舎跡地	中止
菊 花 盆 裁 展	11月3日～11月5日	JAなす南旧小川経済店舗	146点
邦 楽 民 謡 舞 踏 祭	11月25日	あじさいホール	60名

○移動音楽鑑賞教室の実施

令和5年6月22日 小川小学校体育館 小川小学校全児童及び教職員

「～swing～ブラックボトルブラスバンド」を実施

○栃木県巡回伝統芸能公演の実施

令和5年10月31日 馬頭中学校体育館 馬頭中学校全生徒及び教職員

「落語～はなしの伝統芸能」を実施

○南那須地区音楽祭

令和5年10月3日 あじさいホール

小中学校（合唱・合奏の部）による音楽祭

○文化団体の育成支援

○子どもの森の管理

(7)文化財保護事業

○文化財(技術)伝承者の育成

◇文化財愛護会 那珂川町の歴史資源の啓蒙普及事業と活用事業

◇なす香 解説、保護、ボランティア活動人材育成

○文化財国庫補助事業

◇鹿島前遺跡（那須小川古墳群隣接地）範囲確認調査、報告書作成

○町内遺跡発掘調査

◇三輪遺跡（11月～2月）、岡平遺跡（3月）

○文化財教室の開催

小中高等学校への歴史学習支援のため文化財教室を開催

◇7月 5日	なかがわ学「講話」	馬頭高等学校	11人
◇9月13日	なかがわ学「講話」	馬頭高等学校	35人
◇9月20日	なかがわ学「砂金採り」	馬頭高等学校	37人
◇1月24日	なかがわ学「講話」	馬頭高等学校	32人
◇11月28日		小川小学校	36人
◇12月19日	親子活動	小川小学校	57人
◇2月6日		小川小学校	47人
◇2月20日		小川小学校	32人

(8)美術館の運営

美術品、資料等の適切な保存を図るとともに他館と連携しながら各種展覧会を実施した。また、調査・研究及び普及等の事業を行い、芸術その他の文化の振興に努めた。

○展覧会

会 期	展 覧 会 名	観覧者数(人)
4月8日～5月7日	企画展 広重の東海道五十三次 －浮世絵でつづる江戸から京への旅－（前半）	2,619
5月13日～6月18日	企画展 広重の東海道五十三次 －浮世絵でつづる江戸から京への旅－（後半）	2,523
7月8日～8月20日	特別展 旅する大津絵展 －かわいい！たのしい！江戸庶民の人気みやげ－	3,623
8月26日～11月12日	特別展 入江明日香展 －浮世絵が結ぶ江戸と現代－	6,133
11月18日～12月17日	特別展 新版画という創造	2,131
12月23日～2月4日	公募展 那珂川町を描く－心に残る風景－	2,183
2月10日～3月24日	企画展 タイムスリップ・明治 －夭折の絵師井上安治の「東京」－	2,382
計	特別展3回、企画展2回、公募展1回	21,594

○町民参加型展覧会【視聴覚研修室ギャラリー】

会 期	事 業 名	観覧者数(人)
11月21日～ 11月26日	匠の会展示	524
計		524

○調査研究・教育普及活動

◇ミュージアムトーク 6回 参加者 100人

◇ワークショップの開催 3回 参加者 24人

◇美術館講座 4回 参加者 98人

◇公募展 応募総数 : 132点

審査の結果、入選以上の60点を展示室に展示

一般の部47点、子どもの部13点

○施設の修繕・工事

放送設備改修工事 968千円

排水管修繕工事 748千円

(9)郷土資料館の運営

郷土の歴史、民俗等に関する資料を収集保存し、郷土への理解と意識の高揚を図るため、企画展等を開催した。

なお、6月15日から7月7日まで、近隣山林の斜面崩落により臨時休館とした。

○展示会(郷土資料館)

会 期	展示名	観覧者数(人)
7月29日～ 9月18日	第28回企画展 『那珂川を挟んだ両雄－那須氏と武茂氏－』	728
計	企画展1回	728

○展示会関連行事

◇展示解説 8月6日・9月10日 31人

◇「町内の城館をあるく」 3月2日 22人

○普及啓発活動

◇古文書講座 毎週第3水曜日開催 12回 参加者 192人

◇体験教室 なつやすみ体験教室 7月30日 6組13人

○年間入館者数 3, 716人 開館日数 283日

(10)なす風土記の丘資料館の運営

史跡・資料等の適切な保存を図り、広く町内外の人々に公開するとともに、古代那須の歴史への理解を深め、その学習の場を提供し、文化財愛護思想の普及高揚に役立てるため企画展示、体験活動、普及啓発事業を開催した。

○展示会

会 期	展 覧 会 名	入館者数（人）
4月29日～6月25日	リニューアル記念展示 「道具あれこれ今昔－調理道具の昔の姿－」	2,251
9月30日～11月19日	特別展 「古代那須びとの装いと祈り －縄文・古墳時代の遺物から－」	1,507
11月1日～11月30日	庁舎展示 「那珂川町の城館と戦い」 場所：役場 多目的活動室	103
12月2日～1月21日	特別陳列展えと展「辰を考古学する」	711
2月17日～1月21日	巡回展（連携展）「栃木の遺跡」	650
計	連携展1回、特別展1回、特別陳列3回	5,222

○展示会関連行事

期 日	行 事 名	参加者数 （人）
10月1日・11月18日	特別展展示解説	13
10月7日	史跡見学会（茨城県常陸大宮市、土浦市）	18
10月22日	特別展記念講演会	48
11月4日	史跡ウォーク（福島県白河市）	18
12月2日	古代文字講座	15
12月10日・1月14日	えと展展示解説	22
1月28日	特別講座「那珂川町の中世を考える」講演会	170
2月18日・3月17日	巡回展展示解説	52
2月24日	遺跡報告会	37
計		393

○啓蒙普及活動

◇刊行図書 年間活動記録集

◇歴史解説員養成講座		10回	20人
◇なす風土記講座		5回	299人
◇来館団体受け入れ	小学校	55校	2,407人
	一般団体	2団体	35人

◇体験講座	学校 49校	2,100人	
	個人	431人	
	団体 13団体	316人	計2,847人
◇出前講座	小学校・高校8回	講義3回	体験講座5回 287人
	団体 13団体	631人	計 918人
◇ミニ門松づくり		18人	
◇古代米栽培		69人	
○年間入館者数	9,878人	開館日数	298日
○なす風土記の丘資料館管理			
◇高圧気中開閉器 (PAS) 更新工事			1,388千円

(11) 図書館

町民の生涯にわたる学習活動の拠点として、図書館資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めた。その実施にあたっては、学校、関係機関、ボランティア団体との密接な連携のもとに事業を実施し、町民の豊かな教養、情操を涵養するために積極的な文化、読書活動を展開した。また、電子図書館システムを広く町民に利用してもらうために、広報活動を行い、小中学校との連携を図った。

○年間利用状況

◇登録者数	7,160名
◇入館者数	41,996名
◇図書貸出冊数	67,990冊

○電子図書館システム

◇登録者数	1,372名
◇ログイン数	1,154回
◇コンテンツ貸出回数	875回
◇登録図書数	11,228冊

○文化事業の開催と文化活動の推進

◇お話し会	幼児～小学生対象	50回	245名
◇読書会	全町民対象	21回	113名
◇俳句ポスト	全町民対象	12回	51投句
◇ボードゲームを楽しもう	全町民対象	1回	11名
◇あかちゃん向けおはなし会	乳児・保護者対象	3回	12組
◇電子図書館イベント	全町民対象	6回	45名
◇郷土史講座	全町民対象	1回	9名
◇七夕イベント	全町民対象		163名
◇夏休みイベント	幼児～小学生対象		455名

◇こども司書体験	小学生(4～6年生)	4回	5名
◇雑誌付録抽選会	全町民対象	2回	396名
◇読書週間イベント	全町民対象		364名
◇ハロウィンイベント	全町民対象		70名
◇図書館まつり	全町民対象	1回	153名
◇教育機関へのリサイクル本提供			51冊
◇本のリサイクルフェア	全町民対象		2,628冊
◇クリスマスイベント	全町民対象		82名
◇クリスマスおはなし会	全町民対象		12名
◇工作教室	町内小学生対象	1回	16名
◇冬休みイベント	全町民対象		174名
◇ぬいぐるみおとまり会	全町民対象	2回	17名
◇福祉施設への出張読み聞かせ	施設利用者	6回	99名
◇ブックスタート	乳幼児・保護者対象	6回(親子)	39組

○図書館管理運営

◇那珂川町図書館指定管理委託料	67,040千円
-----------------	----------

3 社会体育

スポーツを通じて、健康で生きがいのある生活を営み、明朗で連帯感に満ちた町づくりを進めるため、町民ひとり1スポーツを目標に、スポーツ人口の拡大に努め、さらに各種のスポーツ大会、教室、研修講習会等を開催し、スポーツの普及と振興を図った。

(1) 体育施設・夜間照明施設・学校施設(体育施設)の利用状況

施設名		利用日数(日)	利用団体数	延利用人数(人)
体育施設	総合体育館	252	49	5,639
	馬頭西体育館	175	15	1,939
	小川体育館	251	25	12,843
	健武体育館	2	1	11
	武茂体育館	11	3	210
	谷川体育館	65	7	795
	大山田体育館	165	6	568

	小川南体育館	65	10	1,134	
	小川武道館	101	3	1,969	
	小川弓道場	47	1	468	
	馬頭運動場	322	7	11,017	
	大山田下郷運動場	44	1	630	
	小川運動場	263	10	14,178	
	小川南運動場	199	8	5,140	
	小川庭球場	326	5	3,231	
	屋内水泳場	304	5	35,127	
	合計	2,592	156	94,899	
(うち夜間照明)	馬頭運動場	163	3	3,683	
	大山田下郷運動場	0	0	0	
	小川運動場	263	7	9,574	
	小川南運動場	184	2	4,568	
	小川庭球場	218	2	1,160	
	馬頭東小運動場	53	2	240	
	合計	881	16	19,225	
学校体育施設	馬頭小学校	校庭	6	3	214
		体育館	36	4	397
	馬頭東小学校	校庭	63	4	780
		体育館	98	3	1,034
	小川小学校	校庭	3	1	90
		体育館	0	0	0
	馬頭中学校	校庭	3	1	90
		体育館	58	5	414

小川中学校	校庭	—	—	—
	体育館	66	2	515
合計	校庭	75	9	1,174
	体育館	258	14	2,360

○体育施設維持管理

◇那珂川町体育施設指定管理委託料	50,500千円
◇屋内水泳場トレーニングマシン借上料	5,255千円
◇馬頭運動場屋外トイレ解体新築工事	20,812千円
◇総合体育館消火水槽更新工事	6,490千円

(2) 社会体育活動の推進(各種体育行事の開催状況)

行 事 内 容	回数(回)	日数(日)	参加人数(人)
○町民各種大会及び教室 ・野球 ・ゴルフ ・ソフトボール・スキー ・ゲートボール ・ながわ清流マラソン・那珂川満喫歩け歩け大会	22	38	2,383
○各種地区及び県大会 ・郡市町対抗駅伝、栃木県小学生駅伝 ・県民スポーツ大会	3	3	33

(3) 体育協会・スポーツクラブ等の育成

町体育協会専門部(16専門部)による自主活動の促進と指導運営体制の強化及び支部(31支部)の地域スポーツ活動の促進を図った。

また、スポーツ少年団(7団)や総合型地域スポーツクラブの活動支援を行った。

○スポーツクラブ(野球、ソフトボール、バレーボール、テニス、スポーツ少年団等)

◇スポーツクラブ	60団体	995人
◇スポーツ少年団	7団体	130人

○総合型地域スポーツクラブ(まほろばの里スポーツクラブ)の育成

◇運営委員会の開催	4回
◇定期教室	ハワイアンダンス、グラウンド・ゴルフ、卓球、3B体操、ウォーキング、ショートテニス、シニアソフトボール、かんたんストレッチ体操
◇小学生向け教室	子ども遊び塾、サッカー

(4) スポーツの普及活動

- スポーツ傷害保険の加入促進
- 生涯学習カレンダーの発行

災害復旧費関係

1 農林水産施設災害復旧事業

大雨等により被災した農地及び農業用施設について、災害復旧事業を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
農地・農業用施設災害復旧事業	農地・農業用災害復旧工事 1件	6,848	
町単独農林水産施設災害復旧事業	農地・農業用施設災害復旧補助 57件	8,300	
林業用施設災害復旧事業	林道遊歩道災害復旧工事 9件	15,359	

2 公共土木施設災害復旧事業

大雨等により被災した公共土木施設について、災害復旧工事を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
公共土木施設災害復旧事業	町道災害復旧工事 8件	21,582	
	普通河川災害復旧工事 5件	11,517	

3 公立学校施設災害復旧事業

大雨等により被災した公立学校施設について、災害復旧工事を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
公立学校施設災害復旧事業	馬頭小学校校庭災害復旧工事	880	
	馬頭中学校西側進入路災害復旧工事	10,219	

4 観光施設災害復旧事業

大雨等により被災した観光施設について、災害復旧工事を実施した。

(単位：千円)

事業名等	事業内容	事業費	備考
観光施設災害復旧事業	まほろばキャンプ場災害復旧工事	605	

主要施策の成果（特別会計）

ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理を行い、地上デジタル放送などの再放送サービスのほか、インターネット接続などの情報通信サービスを提供するとともに、自主放送、文字放送により積極的な行政情報等の提供に努めた。

また、那珂川町ケーブルテレビ光化基本計画に基づき、ケーブルテレビを核とした安心安全を提供する取り組みとしてケーブルテレビ施設光化整備事業を推進した。

1 ケーブルテレビ施設の管理運営

○加入者件数	4, 255件(73%)
◇インターネット接続サービス	974件
◇STBレンタルサービス	70件
○再放送サービス	
◇地上デジタル放送	8局
◇衛星BSデジタル放送	9局
(光化整備事業完了地区に対する衛星BSデジタル放送	41局)
◇FMラジオ放送	3局
○CS有料放送サービス	令和5年9月末サービス終了
○主な事業	
◇ケーブルテレビ施設指定管理業務	178, 682千円
◇伝送路移設工事	23, 367千円
◇番組編集機更新	11, 567千円
○主な自主制作番組	
◇NewsなかがわTOWN	収録93回
◇企画番組	64タイトル
◇なかTVチョイス	61タイトル
○生中継番組	
◇町議会定例会、臨時会	16日
◇那珂川町夢まつり	1日
○広告放送	
◇文字放送(無料)	225件
◇文字放送(有料)	12件
◇映像放送(無料)	35件

◇映像放送(有料)

1 件

2 ケーブルテレビ施設光化整備事業の推進

○第1期ケーブルテレビ施設光化整備事業

◇整備工事、監理業務委託、電柱申請業務、その他

998,329千円

国民健康保険事業

1 療養の給付等

療養諸費費用額負担の状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

区分	項目	件数	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分
一般被保険者	療養の給付	66,388	1,611,530	1,191,025	390,779	29,726
	療養費	1,759	14,470	10,829	3,641	-
	計	68,147	1,626,000	1,201,854	394,420	29,726
退職被保険者等	療養の給付	△1	△7	△5	△2	-
	療養費	-	-	-	-	-
	計	△1	△7	△5	△2	-
合計		68,146	1,625,993	1,201,849	394,418	29,726

2 その他の給付状況

被保険者の出産、死亡及び高額療養費に対して、次のとおり支給した。

○出産育児一時金	6 件	2,774千円
○葬祭費	34 件	1,700千円
○高額療養費	3,257 件	169,907千円
◇一般	3,253 件	169,871千円
◇一般被保険者高額介護合算	4 件	36千円

3 国保世帯数、被保険者数の状況

○平均世帯数	2,526 世帯
○平均被保険者数	4,051 人

4 保健事業関係

被保険者の健康保持増進と医療費適正化対策の状況は、次のとおりである。

○特定健診(40歳以上)	1,713 人 (人間ドック302人含む)
--------------	-----------------------

○特定保健指導	83人
○医療費通知	延べ4,750通(2回実施)
○ジェネリック医薬品差額通知	68通(2回実施)
○人間(脳)ドック(35歳以上)	327人

後期高齢者医療事業

高齢者の適切な医療費の確保を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療給付を実施した。

○栃木県後期高齢者医療広域連合納付金		205,188千円
○ 〃 負担金(一般会計分)		9,240千円
○医療給付費負担金(一般会計分)		274,405千円
○平均被保険者数		3,152人
○健康診査受診者	医療機関健診	723人
	集団健診	657人
	人間(脳)ドック	95人

介護保険事業

第8期介護保険事業計画(R3～R5年度)に基づき、介護保険事業の更なる充実に努めた。

1 被保険者の状況

65歳以上の第1号被保険者は、令和5年度末現在6,360人であった。

2 認定申請及び認定の状況

被保険者からの認定申請は、856件であり、これらを調査したのち、認定審査会にて審議され認定した。なお、令和5年度末の認定者数は1,035人であり、詳細は次のとおりである。

○要介護(要支援)認定者数(令和5年度末)

(単位:人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
1号被保険者	78	91	273	174	160	169	67	1,012
2号被保険者	2	1	9	3	1	3	4	23
計	80	92	282	177	161	172	71	1,035

3 利用及び給付状況

介護サービスの利用件数及び給付費について、その主な内訳は次のとおりである。

介護予防給付のうち、訪問介護・通所介護について、介護保険制度の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」に順次移行した。

○居宅介護サービス給付費	11,713件	577,200千円
○地域密着型居宅介護サービス給付費	1,921件	341,900千円
○施設介護サービス給付費	2,447件	638,013千円
◇介護老人福祉施設	1,869件	473,406千円
◇介護老人保健施設	516件	141,867千円
◇介護医療院	58件	20,765千円
○居宅介護福祉用具購入費	53件	1,663千円
○居宅介護住宅改修費	19件	2,600千円
○居宅介護サービス計画給付費	5,652件	74,480千円
○介護予防サービス給付費	741件	9,646千円
○地域密着型介護予防サービス給付費	68件	5,847千円
○介護予防福祉用具購入費	11件	437千円
○介護予防住宅改修費	9件	998千円
○介護予防サービス計画給付費	633件	2,905千円
○高額介護サービス費	3,242件	37,121千円
○高額医療合算介護サービス費	163件	4,183千円
○特定入所者介護サービス給付費	2,171件	85,812千円

4 地域支援事業

介護保険制度の改正により、要支援・要介護状態になる前からの介護予防を行い、また、介護が必要な状態となってもできる限り自立した日常生活を営むことができるように、以下の事業を実施した。

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

○介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者と基本チェックリストに該当する事業対象者に、介護予防・日常生活支援総合事業を実施した。(R6.3末の事業対象者は47人)

◇訪問現行相当サービス	219件	3,953千円
◇訪問A(緩和したサービス)	7件	24千円
◇通所現行相当サービス	694件	19,207千円
◇通所C(短期集中型)	8人	878千円

◇生活支援サービス(配食サービス)	14人	452千円
◇介護予防ケアマネジメント(委託分)	委託662件	1,442千円

○一般介護予防事業

一般高齢者を対象として、運動指導士や介護予防ボランティアによる運動を中心とした介護予防教室を実施した。また、高齢者の介護予防と地域づくりに貢献する介護予防ボランティアの育成を行った。

◇転ばん運動教室	48回	533人
◇脳活いきいきたいむ	70回	544人
◇介護予防ボランティア研修会	2回	30人
◇フレイル予防サポーター養成講座	3回	33人
◇水中運動教室	24回	384人

(2)包括的支援事業

○総合相談事業

把握された閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある高齢者を対象に、社会福祉士・保健師等による相談、指導や精神保健福祉士による相談会を実施した。

◇介護相談件数		221件
◇もの忘れ相談	2回	2人

○権利擁護事業(虐待5件、町長申立2件) 7件

○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

◇地域包括支援センター運営協議会の開催		1回
---------------------	--	----

○在宅医療・介護連携推進事業(南那須医師会の一部委託)

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるように、医療関係者と介護事業等の関係者の連携を推進した。

◇多職種連携会議・全体研修会		3回
----------------	--	----

○生活支援体制整備事業

◇生活支援コーディネーター業務(那珂川町社会福祉協議会に委託)

高齢者が活動する場の確保、不足するサービスの開発等基盤整備に向けた取り組みを実施した。

◇生活支援協議会	1回	13人
◇介護事業者部会・ケアマネジメント部会合同研修会	3回	53人

○認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護・地域の連携や認知症の方とその家族の相談業務及び居場所づくりを実施した。

◇オレンジカフェちよっくら	22回	182人
◇男の脳いきいき教室	2回	39名

◇認知症サポーターステップアップ講座	1回	9名
○地域ケア会議推進事業		
◇地域ケア会議	5回	100人
(3)任意事業		
○家族介護支援事業		
◇家族介護者交流会	9回	80人
◇紙おむつ購入費用助成事業(住民税非課税者)	458件	5,620千円
○認知症サポーター養成講座	6回	194人
○配食サービス(生活支援サービスの対象者は除く)	38人	1,119千円
5 保健福祉事業		
○保健福祉事業		
◇紙おむつ購入費用助成事業(住民税課税者)	93件	836千円

下水道事業

公共用水域の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、馬頭・小川処理施設の維持管理のほか、管路施設耐震補強工事を継続して実施すると共に、施設の老朽化対策を進めるためのストックマネジメント計画を策定した。

また、令和6年度から下水道事業を企業会計に移行するための下水道事業企業会計移行支援業務委託を実施し、年度末をもって特別会計を廃止した。

概要については、次のとおりである。

(1)主な事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
公共下水道事業	下水道管路施設耐震補強工事 L=483.4m	24,189	
公共下水道事業	公共ます設置工事 1箇所	363	
公共下水道事業	ストックマネジメント計画策定支援業務	12,970	
公共下水道事業	下水道事業企業会計移行支援業務	7,150	

(2)施設管理の状況

項目	単位	馬頭処理区	小川処理区
処理区領域面積	ha	105	84
処理区内人口	人	1,447	2,392

水洗化人口	人	934	2,089
水洗化率	%	64.5	87.3
処理区域内戸数	戸	949	1,014
水洗化戸数	戸	492	939
年間処理水量	m ³	129,127	279,940
1日平均処理水量	m ³	353	765

農業集落排水事業

農業用水の水質保全と健康で快適な生活環境を形成するため、北向田・三輪処理施設の維持管理のほか、施設の長寿命化対策として、機能強化対策工事及び関連する業務委託を行った。

また、令和6年度から企業会計に移行するため、年度末をもって特別会計を廃止した。概要については、次のとおりである。

(1) 主な事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	備考
農業集落排水事業	北向田水処理センター機能強化対策工事	25,883	
農業集落排水事業	北向田水処理センター機能強化対策実施設計業務	385	
農業集落排水事業	北向田水処理センター機能強化対策工事監理業務	572	

(2) 施設管理の状況

項目	単位	北向田地区	三輪地区
処理区域面積	ha	33.0	16.3
処理区内人口	人	366	289
水洗化人口	人	356	271
水洗化率	%	97.3	93.8
処理区域内戸数	戸	153	115
水洗化戸数	戸	143	101
年間処理水量	m ³	64,190	28,301
1日平均処理水量	m ³	175	77